

10月の予定

スクールカウンセラー来校 ☆浦山

校庭開放については、当日、門の表示をご確認ください。

授業時間数については、各学年便りでお知らせします。

	曜日	校庭開放	SC	時程	主な予定		曜日	校庭開放	SC	時程	主な予定
1日	金	PM			都民の日（休業日）	16日	土	AM			
2日	土	AM				17日	日	PM			
3日	日	PM				18日	月				4時間授業
4日	月				視力検査（5年） はちなり教室個人面談始	19日	火		☆		クローバータイム（2・4年） 事前検診（5年）
5日	火		☆		安全指導 視力検査（6年） 生活科見学（1年）	20日	水	PM		B	富士移動教室始（5年）
6日	水	PM		B	4時間授業	21日	木				
7日	木				視力検査（3年） 自転車安全教室（4年）	22日	金			B	富士移動教室終（5年）
8日	金			B	盲ろう体験（4年） 5時間授業 漢字検定	23日	土	PM			
9日	土			B	土曜授業 PTA子供まつり	24日	日	PM			
10日	日	PM				25日	月				
11日	月				視力検査（2年）委員会 長縄週間始	26日	火		☆		クローバータイム（3・5年）
12日	火		☆		視力検査（1年）避難訓練 クローバータイム（1・6年）	27日	水	PM		B	
13日	水	PM		B	クラブ	28日	木				歯科検診（3・4・6年）
14日	木				歯科検診（1・2・5年）	29日	金			B	長縄週間終 音楽鑑賞教室（1・2年）
15日	金			B	理科教室（6年） はちなり個人面談終	30日	土	PM			長縄グランプリ
						31日	日	PM			

はちなり教室（特別支援教室）から

はちなり教室担当 坪井 謙吾

はちなり教室では、1週間に1～2時間の指導をしています。子供同士の関わりを通し、「どうしてもうまくいかない。」「なぜだろう。」「勝敗を受け入れられない。」といった気持ちの切り替えやコミュニケーションの取り方など、他者との関わり方や特性を活かした学び方をサポートしていきます。（教科学習の補習は行っていません。）

本人の困り感に寄り添って支援していくとともに、「できた。」「うまく切り替えられた。」という成功体験を積み上げて自己肯定感を高めていくことや、その子供がもっている力を更に伸ばすことを目指している教室です。

いのちの教育について

生活指導主任 池田 勝貴

9月・10月は、「いのちの教育月間」です。教育活動を通じてかけがえのない自他の生命を尊重する態度を育てていきます。また、2学期も「いじめ」防止のための取組として、全校児童にアンケートを取り（一年生は聞き取りを行います）それを基に担任が必要に応じて面談や聞き取りを行います。ご家庭でも、普段の様子などに留意され、必要と判断された場合は、ご連絡等をお願いします。

理科の窓から

理科担当 鹿子木 寛

今年度、子供たちと「なぜ理科を勉強するのか？」ということについて話し合うことから始めました。理科の学習では「問題解決の活動」を大切にしています。問題を発見し、予想を立て、行動をおこし、結果を考察する。子供たちが大人になったときに、どのような社会になっても、自分の力で乗り越えていけるような力を育てていきます。

家庭数

学校だより No521



令和3年度 10月号 杉並区立八成小学校

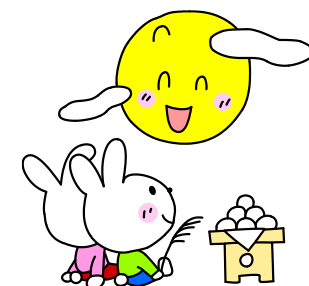
自己認知＝自分らしく、そしてよりよい自分に

校長 淵上 裕美子

季節は夏から秋へ、勉強にも運動にもちょうど良い、さわやかな気候となりました。10月は今年度の折り返し点でもあり、前期を振り返ることから後期の目標を考え取り組むとよいですね。「自分のよさは〇〇だからそこを伸ばす、□□ができるように練習する」など、お子さんが前向きに挑戦するよう、ご家庭でも励ましをお願いします。「杉並区特定課題に対する調査」（3～6年5月実施）と「全国学力・学習状況調査」（6年5月実施）、「体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」（全学年6月実施）の結果を個票でお知らせしていますので、ぜひ学習・運動や生活を振り返る材料として活用してください。

ここで、調査結果から本校の特徴として捉えられることを挙げます。全国調査（6年）で「学校に行くのは楽しい」が51%（「どちらかといえば楽しい」を合わせると89.6%）で、報道のようにコロナの影響から全国も東京都も初めて50%以下だったことと比べて僅かですが本校は高いです。「総合的な学習の時間で、自分で課題を立て情報を集め整理し発表する」ことが当てはまる51.2%（どちらかといえばを合わせると84.0%）で全国や都を10ポイント上回っています。杉並区調査（3～6年）では国語と算数の正答率は区平均より低い傾向があり、また自分自身のことや勉強の仕方についても子供たちの自己認知は区よりポイントが低い項目が多くありました。一方、自分の考えや気持ちと比べながら他の人の発表を聞くことや、日常の形や色・音などに触れて「きれい・美しい」と感じることは、区より高いポイントでした。

9月13～17日に「エール・ウィーク」（都の取組）を設定し、自分のよさや可能性に気付けるよういつもより意識的に声かけ等に取り組みました。「学ぶことが面白い、友達と関わるのが楽しい、人に認めてもらってうれしい」と、子供たちの自己認知が高まる学校づくりを、全教職員でめざします。



音楽会のお知らせ

音楽会担当 川原 未来

11月19・20日の音楽会に向けて、少しずつ学習としての取組が始まりました。今年度は、感染症対策として歌唱は行わず、楽器も鍵盤ハーモニカやリコーダー等の吹奏楽器を使用せずに、安心・安全に開催できるように内容を工夫しています。また、児童は全校で集まらず、兄弟学年で聴き合えるよう計画しています。保護者の皆様にも安心して聴いていただけるよう、各学年の時間のみの鑑賞を予定しております。詳細は別途お知らせいたしますが、下記の通りご予定いただきたく、ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

〈20日(土)保護者鑑賞日〉

8：35～4年生 10：50～6年生
9：20～2年生 11：35～5年生
10：05～1年生 13：00～3年生

※20日(土)は給食があります。

※入場は、各学年、上記時刻の5分前です。

- ・1家庭2名までの参観となります。
- ・兄弟等のプログラムの関係で、帰宅が難しい場合は、控室でお待ちいただくことができます。
- ・児童鑑賞日の鑑賞はできません。